

科目名	文章表現法	科目分類	<input checked="" type="checkbox"/> 基礎教育科目 <input type="checkbox"/> 専門教育科目 <input type="checkbox"/> 卒業必修 <input type="checkbox"/> 栄養士必修 <input checked="" type="checkbox"/> 選択
		開講年次	<input type="checkbox"/> 1年 <input checked="" type="checkbox"/> 2年
英文表記	Composition	開講期間	<input checked="" type="checkbox"/> 前期 <input type="checkbox"/> 後期 <input type="checkbox"/> 通年 <input type="checkbox"/> 集中
ふりがな	はしもと しほ	授業形態・修得単位	講義・2単位
担当教員名	橋元志保	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 対面のみ <input type="checkbox"/> 遠隔のみ <input type="checkbox"/> 対面・遠隔併用
		実務家教員担当科目	
授業のテーマ	文章表現の基本を身につける。また読解力・思考力・表現力を磨き、深く考察できる力を育成する。		
授業概要	<p>素晴らしい文章とは、いったいどのような文章なのでしょう。それは、テーマや表現力、構成や語彙等が優れているだけでなく、自分自身の価値観や信念、心のありようが表れている文章だと思います。「文は人なり」という有名な言葉がありますが、文章を書くことは自分自身を表現し、見つめなおすことにも繋がるのです。</p> <p>本講義では、自分の考えを明確に伝える、論理的な文章が書けるようになるために、様々なことを学んでいきます。具体的には、テーマや構成、文献や資料の探し方、叙述の方法、推敲の大切さ等、文章上達のためのポイントをわかりやすくお話しします。また、就活の採用試験に必要な、履歴書・エントリーシート対策、就活論文対策、時事問題の知識等も併せて学んでいきます。</p>		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> レポートや論文等を書くための、論理的な文章の基本スキルを身につけることができる。 履歴書やエントリーシートの書き方、効果的な自己PRを身につけることができる。 公務員試験（地方上級職・警察官他）の論文試験に取り組むことができるレベルの、時事問題の知識や表現力等を身につけることができる。 		
授業時間外の学習	<ol style="list-style-type: none"> 段階的に難易度を上げて、読む力・考える力・書く力を養成するので、テキストの予習や配布された資料の復習を怠らず、課題プリントも毎回必ずやりましょう（2時間程度）。 時事問題を学ぶために、ニュースや新聞を読む習慣を身につけましょう（1時間程度）。 		
履修条件	特にありません。		
授業計画			
第1回	テーマ：ガイダンスーより良い文章を書くためにー		
第2回	テーマ：日本語表現のセンスを磨くー多読のすすめー		
第3回	テーマ：コンポジションの方法Ⅰーテーマの選び方ー		
第4回	テーマ：コンポジションの方法Ⅱー文章の材料・参考文献の集め方についてー		
第5回	テーマ：コンポジションの方法Ⅲー構成・アウトラインの立て方ー		
第6回	テーマ：コンポジションの方法Ⅳー叙述の方法と研究倫理ー		
第7回	テーマ：コンポジションの方法Ⅴー推敲の極意ー		
第8回	テーマ：国語力を高めようⅠー自己分析の方法ー		
第9回	テーマ：国語力を高めようⅡー自己PRと表現力ー		
第10回	テーマ：国語力を高めようⅢー履歴書・エントリーシートの書き方ー		
第11回	テーマ：国語力を高めようⅣー就活・採用試験の論文の書き方ー		
第12回	テーマ：時事問題の学び方ⅠーSDGsについてー		
第13回	テーマ：時事問題の学び方Ⅱー子どもの貧困ー		
第14回	テーマ：時事問題の学び方Ⅲー少子高齢化社会についてー		
第15回	テーマ：時事問題の学び方Ⅳー持続可能な開発・発展とはー		
第16回	定期試験		
テキスト	渡邊淳子『大学生のための論文・レポートの論理的な書き方』<改訂版>（研究社 2022年）		
参考文献・資料	授業時に紹介します。速水博司『大学生のための文章表現入門』（蒼丘書林 2014年）辰濃和男『文章のみがき方』（岩波新書 2008年）他		
成績評価の方法	<p>【主体的な学びの姿勢（15%）、課題の提出（25%）、試験（60%）の総合評価とします】。</p> <p>①出席回数が規定に満たなかった場合及び授業料その他納入金等の全額を納めていない場合は、試験を受けることができません。</p> <p>②講義中に無許可で退出した場合は、欠席とします。</p>		
成績評価基準	秀(100～90点)、優(89～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)		
オフィスアワー	火曜日（13:00～14:30）・木曜日（13:00～14:30）		
受講生に望むこと・受講のルール	国語力を磨くことは、授業やレポート・論文の作成に役立つだけでなく、就職活動でも大きな強みになります。ぜひ、しっかりとした文章力や表現力を身につけてください。		